

# いきいき

## 湯之谷っ子

すべての子どもたちの「笑顔」のために  
「一人一人を大切に教育」を！



魚沼市立湯之谷小学校・湯之谷中学校

# 就学や支援に関する教育相談



宿題ができないのは、先生の言っていることが理解できていないのかなあ。

帰って来ても、友達と遊ばないけど、学校では友達と上手に関わっているのかなあ。

家では、声をかけてもなかなかメディアをやめられないし、怒り出してしまうけど、きりかえは上手くできているのかなあ。

本人なりにテスト勉強をがんばっているけど…なかなか結果がついてこないんだよなあ。



このまま、学年が上がっても大丈夫かなあ。行きたい高校へ行けるか心配だなあ。

先生が何を言っているかわからないんだ…

何度書いても、漢字が覚えられないんだ…

友達とうまく遊べないんだ…

急に予定が変わると、不安になるんだ…

大勢の中にいると落ちつかないんだ…

自分なりに頑張っているけど、テストで成果が出ないんだ…



まずは、**相談**してください。



●先を見据えて、お子さんに合った具体的な支援を一緒に考えていきます。

●お子さんの学校の学級担任に声をかけてください。必要に応じて、各学校の特別支援教育コーディネーターや担当がお話をお聞きして、支援や対応の仕方を相談させていただきます。


●必要に応じて、関係諸機関（通級指導教室、医療機関等）の情報をお知らせします。

◎スタディ学級・サポート学級では、  
少人数で一人一人のニーズに応じた教育課程  
(カリキュラム) で学ぶことができます。

## 特別支援学級に在籍した場合の1日のイメージ

小学校では

※特別支援学級をスタディ学級と呼びます。

		児童の動き	どんな学習をするか
朝	活動	「交流学級」にランドセルを置き、「スタディ学級」で過ごします。	●「スタディ学級」の担任や支援員と話をしたり、読書をしたりして、心を落ち着かせ、一日をスタートします。この時「今日の予定」を確認します。
朝	の会	交流学級	●「交流学級」の担任やクラスの友達と一緒に活動します。
清	掃	縦割り班の友達と一緒に活動します。	<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px;"> <p><b>スタディ学級での学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」に沿って、「スタディ学級」の担任と個に応じた学習に取り組みます。</li> <li>・少人数グループまたは、個別の指導で、じっくりと学習します。</li> <li>・読み、書き、計算などは、自分なりのペースで進みます。</li> <li>・教材や教具などは、自分に合ったものを使用します。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>交流学級での学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交流学級」の担任やクラスの友達と一緒に学習します。</li> <li>・必要に応じて「支援員」やスタディ学級担任と一緒に学習します。</li> </ul> </div> 
1限	国語	スタディ学級	
2限	体育	交流学級	
3限	算数	スタディ学級	
4限	音楽	交流学級	
給	食	「交流学級」の友達と一緒に当番活動をしたり、給食を食べたりします。	
昼	休み	友達と一緒に活動します。	
5限	社会	交流学級	
帰	りの会	スタディ学級	●「スタディ学級」の担任と一緒に「今日の振り返り」をします。また、持ち物や配布物の確認をします。宿題は、「スタディ学級」の担任が出します。

中学校では

※特別支援学級をサポート学級と呼びます。

	交流学級	生徒の動き
SHR	朝学活	→ サポート学級
1限	美術 (交流学級)	
2限	体育 (交流学級)	
3限	数学	→ 国語 (サポート学級)
4限	理科	→ 英語 (サポート学級)
昼	清掃・給食・終学活	
5限	音楽 (交流学級)	
6限	英語	→ 社会 (サポート学級)
SHR	終学活	→ サポート学級
放課後		部活動

矢印が書いてある時間に注目してください。  
この生徒はSHRと5教科の「個別支援(サポート学級)」をしています。  
「交流学級」では所属学年の授業に参加し、「サポート学級」の時間はサポート教室で「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」に沿って学習をします。  
各教科の学習の他にも「自立」という授業を設定し、主にコミュニケーションに関する学習を行います。授業数は必要な支援に応じて年間で調整しています。  
※SHR：ショートホームルーム

## 特別支援学級について Q&A



**Q** 子どもから「みんなと一緒に勉強していてもよく分からない。」と話がありました。親としては、みんなと一緒に頑張りたいと思っています。もうしばらく様子を見てもいいでしょうか？

**A** すぐに学級担任に相談してください。お子さんから話があったということは、本当に困っているということです。そのままにしていると、お子さんに負担がかかり、不登校などにおちいってしまう場合もあります。学校での様子、家での様子を情報交換し、お子さんがどんなことに困っているのか、その原因がどこにあるのかを調べましょう。早期に適切な支援をすることが、お子さんの成長にはとても大切です。

**Q** 特別支援学級に転籍したら、ずっと特別支援学級在籍のままですか？

**A** お子さんにとって、通常学級で学んだ方が良いという状態が見られた場合は、本人や保護者の方と相談し、また通常学級へ転籍することができます。

**Q** 特別支援学級に在籍することで、進学先の制限はありますか？

**A** 制限はありません。在籍学級にかかわらず、どの高校も受験することができます。むしろ、自分に合った学習方法で力を付けて受験に臨むことができます。



## 保護者の方からの声

### 小学校保護者

学期毎に個別の指導計画があり、一つ一つ課題を達成していくことで本人の自信に繋がっているように感じます。スタディの少ない顔ぶれの中では、積極的に発言することもできるようになったと聞き、嬉しいかぎりです。

入学説明会での『「みんなとっしょ」だけが子どもの為ではない』という先生の言葉を実感しています。

「中学は通常学級に行きたい。」という息子の一步を踏み出したい思いに、力を伸ばす視点で対応してくださり、進学への自信が付き安心しました。いつも寄り添ってくださる先生方の温かい御支援に感謝しております。

### 中学校保護者

小学1年生の頃は活動に対して「嫌だ嫌だ」が多く、不安いっぱいな様子でした。スタディ・サポート学級で学習はもちろんですが、不安や困難に感じるなど様々な面に対応していただけるおかげで、大きく成長した姿があります。親の望みである、楽しく充実した学校生活を送れていることに感謝しています。

人との距離感が分からず、トラブルになったり落ち着かなかったりした日々。サポート学級で必要なことをフォローしてもらい、自分の行動を振り返ることができるように、柔軟な対応をしてもらいました。